

全珠連(珠算・暗算)検定
文部科学省後援
第363回 9月28日施行



珠算ひろしま

発行所
公益社団法人 全国珠算教育連盟広島県支部
〒736-0082 広島市安芸区船越南3丁目25-16
電話 082-823-7535 FAX 082-824-0650
発行者 支部長 岡田富士登
発行人 広報部長 春名 渉子



講師 本井照人先生

第三講座

「新指導の手引」による指導法について

珠算連合(全国珠算教育団体連合会)が学習指導要領改正に伴い四年生のそろばん指導が復活、これに準備した「小学校珠算・指導の手引」を新たに発行した。



講師 奥金実先生

第一講座

「算数科におけるそろばん学習の位置づけについて」

平成二十年度告示から「生きる力」を育み、理数教育重視に、それまでのゆとり教育から授業時間が年間35時間も増加、三年生に追加四年生にも「そろばん授業」が復活した。

広島県珠算団体連合会 ボランティア派遣 指導者講習会

6月8日(日)10時半から県珠算会館で広島県珠算教育団体連合会(全珠連)・日珠連で構成主催でボランティア派遣事業の指導者講習会が開催され、106名が熱心に受講した。

第一講座は、安芸郡府中町立府中小学校校長・奥金実氏が「算数科におけるそろばん学習の位置づけについて」第二講座は、日珠連広島支部副会長・上川裕司氏による「派遣事業の実態報告」第三講座は、全珠連広島支部講師派遣担当・本井照人氏による、「新指導の手引」による指導法について、現在のボランティア授業の問題点と、今後の進め方を中心として、それぞれの角度から講義が行われた。

今回の研修会の目的は県連合会として派遣方法や指導法が地域により統一できている点の修正にある。新指導の手引に沿って講義は行われ、初めに「新指導の手引」について、算数科における指導の現状(高年齢化)を危惧し、少人数の指導体制の確立、学校の協力の基に進める授業の必要性も強調された。

中にそろばんがある。更に、四年生では「加法減法の意味を理解し、それらの計算の仕方について理解する」という理解が求められる。算数の中のそろばんの位置づけでは、三年生では「そろばんについて知り、簡単な加法及び減法の計算ができるようになる」とあり、四年生では「そろばんを用いて、加法及び減法の計算ができるようになる」とあり、三年に加えて整数小数とも桁数を増して学習する引き続き、教科書でのそろばんの位置づけ(算数科)における「そろばん指導」に入り、既習事項との関連を生かすことが必要と述べられた。

珠算指導者講習会 8月31日(日) 10時30分 広島県珠算会館

演題 新しい算数チャレンジ検定の概要について

講師 全珠連理事・珠算研究所所長 岡久泰大先生

第二講座

「派遣事業の実態報告」

副教材「楽しいそろばん」の配布とボランティア派遣状況の報告があり、全国と広島県との比較を含めて報告があった。

『六〇周年式典 創立時会員表彰』

久留島通彦(広島) 中谷ミサ子(広島) 三宅 史郎(広島) 清水 智(安佐) 木原 孝義(安佐) 米田 勇(尾三) 佃 清子(佐伯) 宮家マサエ(呉) 石川 敦子(呉) 藤井 圭子(呉)

学習した数の表し方や計算法はそろばんの指導法にも生かせるものと、具体例を示しての説明があった。

我々指導者として既習事項(二年生算数との関連を知るためにも一年生の算数(加算・減算)を特に理解することが重要と感じました。

定期表彰者

永年在籍会員 功(佐伯)

若佐 愛子(安芸)

五十 年 渡辺早智子(東広島)

事業業績表彰

前藤 山 藤 山 児 藤 山 前 藤 山 藤 山

沖 久江(広島)

佐々木健次(安佐) 亀岡沙馳子(府中) 石井 典子(呉) 平松 福美(呉) 迫地たみこ(東広島) 清水 博孝(安佐) 伊井 幸子(東広島) 本山加代子(東広島) 田中恵美子(佐伯) 西尾加代子(佐伯) 早川 雅子(佐伯) 伊藤 博美(安佐) 多田 千恵子(佐伯) 高田 初音子(尾三) 齋藤 矩子(尾三)



会場は熱心な受講者で溢れる

8月講習会 講師紹介

全珠連理事・珠算研究所所長 岡久泰大先生

「新しい算数チャレンジ検定の概要について」

連盟においては、会場での将来を見据えた活性化策として「算数チャレンジ検定」を来年四月から導入する。この検定は、小学校就学前の幼児から、小学6年生までを対象に、珠算や暗算を駆使して算数の理解を高めるために考案された検定試験で、指導書を基に珠算教師でも容易に指導できる内容となっており、また、学習者に進級の楽しさを与える施策や、教室運営に時間的負担を与えないよう考慮したものである。

平成19～25年度支部受験者集計表

珠算・暗算とも 6年ぶりに対前年比で減少を記録

支部の受験者は、19年度から対前年比で増加傾向に転じていた。しかし、25年度は、残念ながら珠算・暗算ともに4%程度落ち込んだ。今まで順調に推移してきただけに今後の動向に注目したい。

(★印は13年度以降の最高受験者数を示す)

珠算	暗算	合計			
19年度	2,573	3,863	4,165	4,644	15,245
20年度	2,839	4,149	★4,323	4,205	15,516
21年度	2,881	4,292	3,948	4,097	15,218
22年度	3,272	4,607	4,039	4,464	16,382
23年度	3,495	4,555	4,122	4,492	16,664
24年度	★3,566	★4,689	4,254	4,509	★17,018
25年度	3,526	4,638	3,889	4,219	16,272

準級	準1～3級	準4～6級	合計	初級珠算	初級暗算
19年度	666	★1,098	1,764	★1,732	2,045
20年度	652	1,089	1,741	1,595	1,867
21年度	676	993	1,669	1,617	★2,057
22年度	719	1,036	1,755	1,603	1,829
23年度	763	1,036	1,799	1,303	1,727
24年度	799	1,073	★1,872	1,485	1,651
25年度	★854	982	1,836	1,388	1,522

暗算	珠算	合計	そろばん算数		
19年度	1,292	1,417	★2,725	5,434	198
20年度	1,479	1,599	2,660	5,738	★276
21年度	1,404	1,505	2,490	5,399	194
22年度	1,571	1,563	2,551	5,685	231
23年度	1,739	1,586	2,560	5,885	124
24年度	★1,935	★1,707	2,698	★6,340	132
25年度	1,842	1,646	2,511	5,999	134

珠算・暗算段位検定試験 準段位制度の拡大について

平成26年7月(第362回)検定から次のとおりの準段位が制定されます。なお、7月受験者には前々回の成績が反映されます。(※印が新設段位)

珠算	暗算	準段位
80	70	準初段
100	80	初段
110	85	※準二段
120	90	二段
130	95	※準三段
140	100	三段
150	105	※準四段
160	110	四段

四段からは現行制度と同じ

慶弔(敬称略) お悔み

山上 貞香 実母(福山) 平本 信子 配偶者(安佐) 林 敬子 本人(佐伯)

各種教材・そろばんの注文は互助会へ

- ◆ 朝日プリント・佐藤出版・吉見出版各社の教材取扱い
- ◆ かめだけそろばん・玉算堂の各種そろばんの取扱い
- ◆ 支部編集の珠算・暗算各種プリント・支部競技大会プリントの取扱

広島県珠算教育連盟互助会
全珠連広島県支部内 電話 082-823-7535 FAX 082-824-0650

良い商品をより安く!

8月31日 研修会に出張販売

株式会社 ツーネット

愛知県豊橋市西小鷹野1丁目13番14号
TEL 0532-64-2361 FAX 0532-64-2362

- ★ 珠算用品・教材・記念品
- ★ さんさん教育手引書等
- ★ 競技会・表彰式典表彰用品

珠算教育段位・珠算教育士に関連する 単位認定規則等 大幅改正に伴う申請等の変更について

単位認定規則(抜粋)概要

- 経歴系列(指導経歴の単位)
珠算教育の経験を有する者の単位は、成年に達した後の経験年数1年につき10単位
- 研究系列(研究の単位)
(1) 全国珠算研究集会研究発表者の単位は、1回につき30単位
(2) 珠算春秋等に発表された研究論文の単位は、1編につき20単位以内
- 研究系列(研修の単位)
(1) 講習会・研修会の受講者の単位は、1時間につき1単位
(2) 全国珠算研究集会受講者の単位は、午前3単位、午後3単位
(3) 珠算指導者教養講座受講者の単位は、3単位
(4) 講習会等の受講論文(1000字程度)の単位は、1編につき5単位

○活動系列(公益活動単位)

- (1) 学校等のボランティア授業の講師は1時間につき1単位
 - (2) 講習会・研修会の講師の単位は、1時間につき3単位
 - (3) 機関紙等への寄稿(1000字程度)の単位は、1編につき5単位
- 附則
1 平成26年6月30日までの単位認定についても、この規則を適用する。

◆ 教育段位・珠算教育士の申請について ◆

- (1) 平成25年度までの単位認定もこの改正規則を適用する。
- (2) 今後は教育士の資格がないと教場での検定試験が不可能になります。早めに申請をしてください。

連盟は平成二十五年度から公益社団法人に移行。これに伴い公益性を伴った諸制度への移行が必要となった。特に会員のみが恩恵を受ける制度については改正が行われた。今回の単位認定制度の改正点の大きな変更は、経歴系列(後職)と業績系列(活動・功績)の廃止と、活動系列(ボランティア指導等)の大幅増である。主な改正の概要(新制度)について記載する。



弔辞

林 敬子先生を偲んで

佐伯地区長 福島 功

謹んで林敬子先生に深く哀悼の意を捧げます。突然の訃報に接し、私達は驚きの念でいっぱいでした。先生は「お腹が痛いので精密検査のため入院して病状が一切分かりませんでしたが、元気に退院されるものと思っておりました。一月二十七日にお会いした時にはいつもと変わりがなくお元気でいらした。先生が生前、珠算界に残された功績は数え上げればきりがありませんが、紹介させていただきます。

先生は高校を卒業後、銀行に勤務、昭和三十一年に林珠算教室を開き、五十一年の永きにわたって多くの塾生を指導され、立派な足跡を残してこられました。特に、競技関係では全国を代表する読上委員として活躍されました。また、選手育成にも力を注がれ、土居千恵美選手をはじめとした県代表選手を輩出されました。また、地区においては、積極的に運営に協力され、泊研修旅行にはいつも率先して参加、その明るい笑顔で楽しい雰囲気を作り出していたのだと感銘を受けました。

申しあげます。珠算界だけでなく地域の石内町内会長、婦人会会長、仏教婦人会会長、佐伯区民祭実行委員会など数々のお世話を受け、先先生を見送られた人々の心をなぐさめることができました。

先生のおつき合いは銀行に勤めておられた時から、親子そろばん大会、一品会、カラオケ、レクリエーション等、たくさんの思い出があります。先生が残された珠算界を今も後継者に託され、後継者として頑張る志を継いで頑張ってください。どうか安らかに眠りください。合掌

尾三地区情報

4月29日(祝日)、三原市民福祉会館において来賓に岡田支部長を迎え、尾三地区大会を開催され、藤井彩加さんの選手宣誓で始まった。競技は、小学2年生以下の部、3・4年生の部、高校一般の部、その後、小学5・6年生の部、中学校の部、参加した124名が特別表彰があり、昨年度の全珠連珠算と暗算7名以上で入賞者として表彰された。競技では、7月の県大会地区代表選手小・中学生



第52回全珠連尾三地区珠算競技大会

佐伯地区情報

6月1日(日)から宮津温泉に一泊研修を兼ねた懇親と総会の地区旅行に駆けつけ、和やかにひと時を過ごすことが出来ました。

今回の旅行は、林敬子先生の突然の逝去もあり、今までは寂しい会となりました。会では、冒頭に参加者全員で黙祷を捧げたあと、ありし日の先生への思い出をたくさん偲び涙も流しました。

翌日は、地区会議を持ち、次年度の行事計画等を協議し、地区の今後等を真剣に話し合う有意義な一日を過ごすことが出来ました。来年も元気に帰路につきまします。

最新報道された PR情報

執行部だより

総務部
正副支部長 執行部長会開催
日時 8月17日(日)
場所 県珠算会館
議題 一、常任委員会議題に同じ 二、その他

研修部
単位認定・教育段位 会員原簿等の報告
各種報告書を9月検定期までに地区研修部へ提出、支部締切日は9月30日(火)厳守
公益認定移行に伴い単位認定(単位取得)について大幅変更になります。(上記参照)

本部指導者講習会
開催について
日時 8月31日(日)
10時30分
場所 県珠算会館
講師 岡久 泰夫先生
珠算研究所所長

競技部
中国五県珠算選手権大会について
日時 8月24日(日)
8時30分
会場 岡山市北区下石井テークホテル岡山
前年度名人及び県予選通過者による名人位と各部選手権者の決定

五段以上合格者
第三六一回 全珠連検定
広島県下合格者

八段	池田 和生(神辺東中2)
七段	梅林 良(吉浦小6)
六段	榎田 友希(矢野中3)
五段	土佐岡 萌(祇園中2)
四段	中尾 駿介(広島城北中3)
三級	藤岡 優太(大州小4)
二級	本村 康貴(矢野南小6)
一段	末中 皓大(矢野小5)
一段	藤本 異奈美(深川小5)

検定日 平成26.5.25

珠算検定
六段 翔大(矢野中3)
五段 日奈子(国泰寺高1) 徒和(矢野小6)
四段 有紀(矢野中2) 翔伍(矢野中3) 優実(安佐中3) 優太(大州小4) 佳奏(基町高2)

暗算検定
優勝(竹原高1)

6月19日(木) 中国新開 第三六一回全珠連珠算・暗算検定試験合格者五段以上を掲載

29日(火) 朝日新聞 第44回福山地地区珠算競技大会の様子が大きく写真入りで成績と共に掲載

事務所だより

1日(月)「珠算広島」第三一六号発行
6日(土)理事支部長連絡協議会・代議員分科会(京都)
7日(日)代議員会・定時社員総会(京都)

16日(火)検定試験支部締切日(10時まで)
19日(金)ボランティア事業案内発送日

諸行事地区別参加明細

地区名	会員数	受験者数(名)		参加数
		25年	24年	
1 安芸	17	2,144	2,215	10
2 安佐	23	2,655	2,649	9
3 東広島	18	1,992	2,149	10
4 呉	20	1,913	2,049	2
5 佐伯	20	2,209	2,368	8
6 竹原	3	77	105	2
7 尾三	19	1,430	1,661	5
8 広島	32	3,522	3,509	15
9 福山	31	2,446	2,494	10
10 府中	3	175	190	0
11 松永	4	331	363	1
12 神辺	3	333	342	0
13 直轄	5	269	281	0
その他				
合計	198	19,496	20,375	72

編集後記

▽春の珍事かカーブの躍進。地元紙にカーブの投稿。連敗「9」でストップと、何とも長過ぎた。しかし、最後は意地を見せ、連勝は優勝に夢を繋ぐ。Vサインカーワールドカップの日本。残念ながら敗退。捲土重来を期す戦いの始まりに。がんばれニッポン。翻って珠算、7月13日の県大会、8月8日の全日本大会、24日の中国五県大会と競技大会が続く。出場選手益々の精進を期待。(S.M)